

中小企業共通EDI標準 ver. 4 について

特定非営利活動法人
ITコーディネータ協会
つなぐIT推進委員会
共通EDI標準部会

インボイス仕様策定の狙い

1. 適格請求書等保存方式（インボイス制度）に対応
 - インボイス制度の「法的必須」要件の組み込み
 - 国税庁Q&Aの記載にも対応
2. 日本の商習慣へ対応する民民取引インボイス仕様
 - 中小企業間取引の日本型書面請求書のデジタル化
 - 大手と中小企業間取引の日本型書面請求書のデジタル化
3. 多様なユーザーニーズ対応の複数インボイス仕様
 - ニーズ区分1：小規模企業ニーズ対応の簡易インボイス
 - ニーズ区分2：JP-PINT対応も考慮した汎用型インボイス
 - ニーズ区分3：大企業のニーズに対応する高度インボイス
4. 既存業務アプリへの対応
 - 大きな改造なしでインボイス制度に対応する「共通コア」インボイス仕様を提供
 - CSVで民民インボイス連携の実現が目標
5. XML添付PDFインボイス仕様

標準ver.4バージョンアップ要点

- 標準ver.4バージョンアップの前提
 - 2023/10施行の「インボイス制度」への対応
 - 国が着手した「データ連携基盤」(DADC)への対応
- 標準ver.4全体の改定ポイント
 1. 「共通コア」仕様＋「業種固有」仕様（オプション）
 - 任意情報項目を「共通コア」と「業種固有」へ構造化
 - DADCへの対応を考慮
 2. コード表の国際標準対応と標準仕様書への組込み
 - JP-PINTとDADCへの対応を考慮
 3. XMLバインディング要件の標準仕様書への組込み
 - XML組込PDFインボイスへの対応を考慮
 4. 数量・金額の拡張
 - 数えられる品目（定貫品目）と数えられない品目（不定貫品目）を扱えるように拡張
 - DADCの業界を超えた連携への対応を考慮
 - JP-PINTへの対応を考慮

パブコメ公開文書

- 中小企業共通**EDI**標準ver. 4 パブコメ版は次のサイトで公開している

- URL

1 中小企業共通**EDI**標準仕様

- <付表 1 > 中小企業共通**EDI**相互連携性情報項目表
- <付表 2 > 中小企業共通**EDI**メッセージ辞書・BIE表
- <付表 3 > 中小企業共通**EDI**マッピング表
- <付表 4 > 中小企業共通**EDI**識別コード定義表
- <付属書> 中小企業共通**EDI**標準XML実装ガイドライン
- <付属書> 中小企業共通**EDI**標準PDFフォーマット仕様書

2 中小企業共通**EDI**インボイス仕様編

今後の計画

- 2022年7月16日：標準ver.4パブコメ版公開
パブコメは1か月
- 2022年7月下旬：標準ver.4パブコメ版説明会開催
ITC協会とつなぐITコンソーシアム共催
- 2022年9月1日：標準ver.4確定版公開予定